

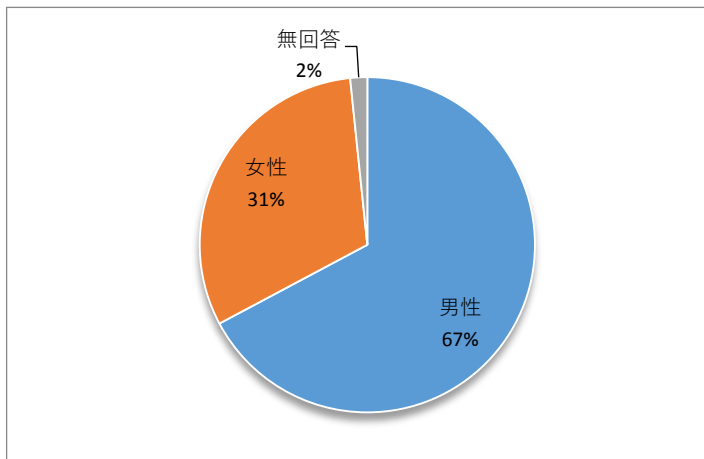
JAXA タウンミーティング in 大阪科学技術館 開催報告

平成 29 年 3 月 4 日、JAXA タウンミーティング in 大阪科学技術館 “なにわのビジネスチャンスは宇宙から！”を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる宇宙を使ったビジネスや宇宙探査について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

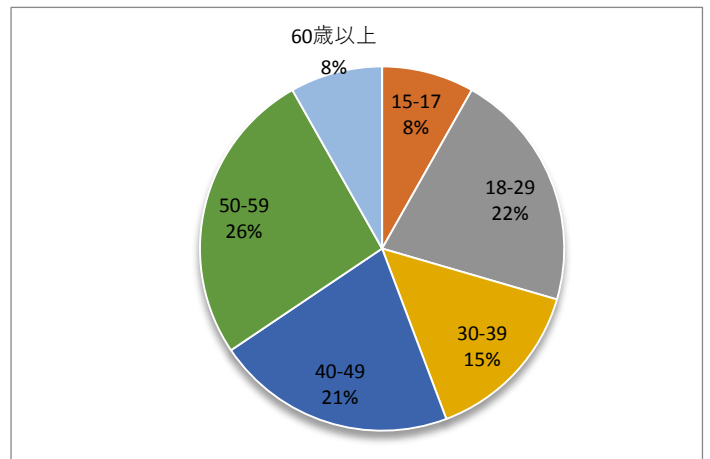
- 開催日時 平成 29 年 3 月 4 日（土） 14:00～16:30
- 会場 大阪科学技術センター4階 401号室
- 参加者数 67人
- 登壇者
 - ・ JAXA 新事業促進部長 松浦 直人
話題：「宇宙を使ってビジネスしてみませんか？」
 - ・ JAXA 宇宙探査イノベーションハブ 計画マネージャ 川崎 一義
話題：「宇宙探査オープンイノベーションについて」
- 進行コーディネーター
 - ・ JAXA 広報部長 庄司 義和

アンケート回答者の属性（有効回答数：61）

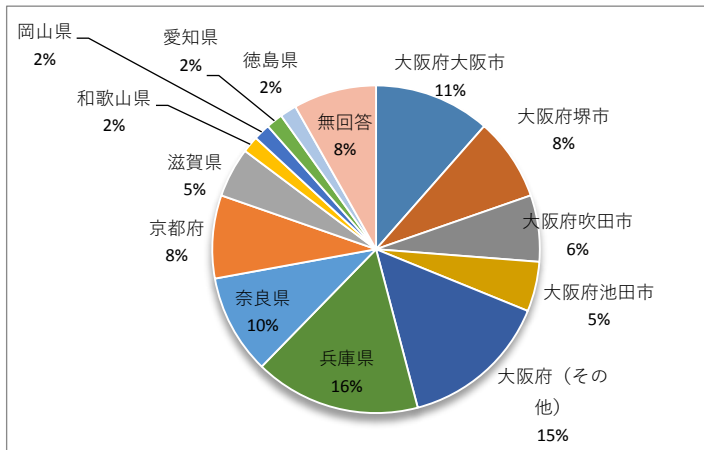
1. 性別



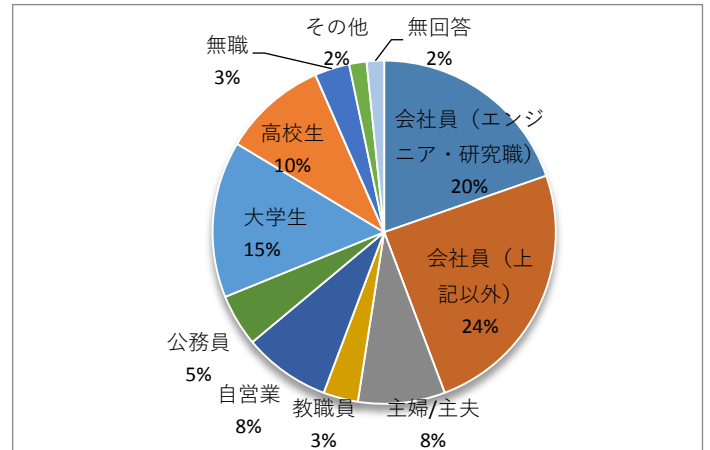
2. 年齢



3. 居住地



4. 職業



いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

■今回のタウンミーティングの話題に関連して

◇宇宙を使ってビジネスしてみませんか？

- ・ JAXA がどのような技術を求めているのか、具体的な事例を広く示してほしい。
- ・ 宇宙だからといって難しいことだけをビジネスにする必要はなく、フェアリングを細切れにして全国のカチャガチャで販売することなども考えてほしい。
- ・ 中々ハードルが高く簡単にビジネス出来る環境では無いことがわかった。
- ・ 一般企業のクラウドファンディングを活かしての資金調達。
- ・ 中小企業がもつ小さくても優れた技術を採用して欲しい。
- ・ もっと若い人向けの体験型イベントや商品があればいいなと思います。例えば、VR 技術を使って宇宙旅行とか…
- ・ テレビラジオの従来の媒体も活用されては？
- ・ 若い人が宇宙に触れる機会がやはり少ないと思います。若者がよく訪れるであろう商業施設などに少しブースを設ければ必ず人は来ると思います。
- ・ 難しいこととは思いますが、宇宙をまず知らない企業が多いと思います。民間のイノベーターの力をもっと使うべきかと。
- ・ 宇宙開発技術のスピノフだけでなく、企業との共同開発について話をきくことが出来良かったです。
- ・ 災害に対応していく技術をもっと発展させて行けたらいいんじゃないかと思いました。
- ・ 宇宙開発参入のハードルを下げることです。宇宙開発で日本がプレゼンスを保つには、やはり民間の力が不可欠だと考えます。宇宙関係なので情報公開が難しいとは思いますが、オープンイノベーションにより、宇宙市場の拡大を期待します。といたしますか、私も携わりたいです。
- ・ どう生かせるか、短期的な利益を得られるかがイメージできればと思っております。地球上の住みにくい環境の場所の改善に生かされると良いだろうけど、それをビジネスにできるか起業家のアイデアを求めたいです。
- ・ 特に関わりのない生活をしていますが、同類で宇宙に興味のない周囲の人に少しでも心を向けてもらえる材料にしたいと思います。
- ・ 特に、私は HAKUTO ミッションを応援しているので、JAXA さんと様々な企業が共同開発を行いこれから更に宇宙ビジネスが発展して行くことを望み、応援させていただきたいと思います。
- ・ JAXA ブランドは面白いですね。公的機関の JAXA と共に補助金を得るのはいいアイデアと思いました。
- ・ 健康機器メーカーとして、何かできるかもしれないと感じた。
- ・ 月や火星のデータと最近流行りのバーチャル技術の融合など、アミューズメント的な要素での利用
- ・ JAXA と各企業の考える、開発に要する時間と資金のギャップを如何に縮めていくかがとても重要だと再認識しました。個人的に、大阪ならでは（関西でも）のビジネスなどの話もあればと思いました。
- ・ 大きな企業レベルだけでなく、ここでもできる（参加できる）ことがあればと思います。実際に環境面ではなかなか難しいとは思いますが。
- ・ 宇宙技術とビジネスのつながりに関する知見がなかったので、興味深く聞くことができました。我々はソフト開発に携わっていますので、新たな知見に基づいて新しい発想をもちたいと思います。
- ・ 今や大学生でも起業をやる時代で、宇宙と他の分野を掛け合わせることはとても重要なこと。
- ・ JAXA と宇宙のビジネスは遠いように感じていたが、アイデアなどがあれば現在よりももっと広い分野で生かせると思いました。

◇宇宙探査オープンイノベーションについて

- ・ グラビティイメージ（加齢とともに重力に抵抗する力が低下する）関連商品を共同開発することで、我が国の健康寿命の延伸に貢献したいと思った。
- ・ 研究が身近なところにもわかるようにコマーシャルしてください。
- ・ 月面基地等、重力下の技術開発には民間の力が重要であることが良く分かりました。
- ・ 移住するにあたって、そこで生活をしていくために、かなりの補助を必要としますが、人が生きていくということは、素の状態でも自由に生きていくことじゃないかと思い、その星で生活が出来るように、人を進化させる技術なんていうのはどうでしょうか？
- ・ 物質循環システムをもった宇宙船「箱」を設計して欲しい。これができれば新たに物質を供給する必要がなくなり、そこで半永久的に生きられる。これを実現できるのは、あらゆる大学の研究機関や民間企業と繋がりをもつ JAXA しかない。日本中のあらゆる知見、技術を結集させ、実現させて欲しい。
- ・ 分散協調探査システムに大変興味を持ちました。また、採算という意味では難しいですが、系外探査等も期待しています。
- ・ JAXA 側から事業を提案していることは知らなかった。
- ・ NASA が発表した太陽系外惑星での生命誕生の条件が整った星 7 つの存在に最近では専ら興味を惹かれています。月や火星だけでなくもっと遠い星にもいつか行ける未来になれることを楽しみにしています。
- ・ 土木、建築系の職員の方の功績を公表してほしい。民間企業との距離感を更に詰めて、一般人も関係のない話ではないということを確認させてほしい。
- ・ 大航海時代にヨーロッパの人々が危険を冒してアジアやアメリカに行ったのはロマンだけではなく、そこには金儲け（ビジネス）があったと思う。月にもそれがないと大きな投資が得られないのでは？
- ・ 宇宙ビジネスはごくごく限られた産業のような気がしていたが、今日、参加させてもらい、イメージが変わった。JAXA が求めている開発研究と一緒にする以外に、企業の方からのアプローチもできるというのが興味深かった。健康機器開発だと、今後、人が宇宙に行く際の健康管理や、無重力空間での筋力保持といったことで、何かできるのかもしれないと考えている。
- ・ 月はまず見て美しいものです。お金や資源も大切ですが、美しい場所として残してほしい。月だけは人の要望から遠い場所にしておいてほしい。
- ・ 実験段階から生産段階に入れるようになっていかないと、宇宙開発がビジネスになっていかないと思います。宇宙の農園とか工場の製造など。（無人で作業、地上に回収できるシステム）
- ・ 共同開発をすることで、製品の設計ノウハウや実証実験、品質担保の方法も得られるというメリットが企業側にもあるのではないかと思います。
- ・ 突飛な発想：宇宙探査技術で、地球の熱を放出することができないでしょうか。人類が増えると消費するエネルギーは多くなり、CO2 をなくすことで温暖化は防げないと考えます。
- ・ 日本は他の国と違い資金や資源が乏しい国だと思うので、企業や大学、公的機関が協力することが今後の日本を成長するうえで最も大事なことだと思います。

■タウンミーティング、その他について

- ・ 失敗はないに越したことはないが、ミッションの性格を踏まえてある程度は許容することが必要。ネーミングによる使い分けを検討すべき。例えばプライマリーミッション（実用目的）、チャレンジミッション（実験目的）。
- ・ より効果的な広報が可能となるよう、他の研究機関、例えば理研等との協力を強化すべき。民間との協業を視野に入れてもよい。
- ・ もう少しプレゼン時間が長く取った方が良かった、参加者に色々な人がいて面白かった。
- ・ こうした機会を関西でも頻繁に開催してほしい。
- ・ 私は徳島に住んでいるので、また機会があれば四国地方、欲を言えば徳島にも来ていただきたいです。将来への夢がまた大きくなりました。
- ・ 一般企業（特に中小企業の技術）に目を向けてみて下さい。よろしくお願い致します。
- ・ 貢献します！就職活動にて証拠を示しますので、どうか内定をください！
- ・ 東京駅か大阪駅にアンテナショップ作って下さい。失敗に対する批判には負けずに開発を進めて下さい。
- ・ 大変わかりやすく、活力をいただきました。素晴らしい事なので続けてください
- ・ 今回はたまたま JAXA のホームページを拝見し、参加することができましたが、開催される頻度が少なく、情報共有できる機会をもっと企画してほしいと感じました。
- ・ 今回、個人的には二度目のタウンミーティングに参加させて頂きました。本当に貴重な時間を過ごすことができ、宇宙好きの私には終始胸が踊りっぱなしの楽しい時間でした。
- ・ アポロ計画では品質管理や管理手法の基礎ができたと聞きました。最新のプロジェクト管理をテーマした講演会もいいと思います。
- ・ 大西宇宙飛行士の講演を大阪でもぜひ開催してほしい。。
- ・ 各プロジェクトの進捗情報などなどをもっと出してほしい。ファンファン JAXA の HP でもいいので、細かく情報スケジュールを…難しいですが。
- ・ 宇宙のイベントは人を楽しく明るくします。それに乗って宇宙開発がプラスの方向に行くようにもっていったらいいと思う。
- ・ なかなかレベルの高い質問もあり、やや気落ちすること部分もあった。もっとハードル低くてもよかったと思います。Twitter で見かけてきたので、もっと広く宣伝していければよいのではと思います。
- ・ 質問、意見をもっと事前にセレクトされてもよかったかとも思いましたが、そういう中も含めて楽しい時間になりました。
- ・ 参加している人にとってもたくさん情報を得られる場となってとても良いと思いました。



